

# 「ゆうちょマチオモイカレンダー2017」について

～47 すべての都道府県のマチが登場！！～

## 1. コンセプト

- ◇ 「マチオモイ」という言葉は、個人個人が抱く「町への想い」に焦点をあてた造語です。自分にとって大切なふるさとの町、学生時代を過ごした町や今暮らす町など自分の心の中にある町を想い、紹介する、そんな「マチオモイ帖」プロジェクトの考えに共感し、ゆうちょ銀行では 2013 年からコラボカレンダーを制作してきました。
- ◇ 2017 年版は、全国を 4 つのブロックに分け、47 すべての都道府県の町を紹介する 4 種の「ゆうちょマチオモイカレンダー2017」が完成しました。

## 2. カレンダーの楽しみ方

カレンダーページのほか、「ようこそ、マチオモイ郵便局です！」を合言葉に、月々のカレンダーの舞台となった地域の郵便局長や店長等が、町の魅力やわが町に対する想いを紹介するページや、地域のユニークな方言や名産等に関する「マチオモイクイズ」コーナーを設けています。

クリエイターの想いのあるマチが舞台！  
イラスト・写真などテイストの異なる  
絵柄が毎月登場！



郵便局等から、地域の  
ユニークな方言や名産等に関する  
「マチオモイクイズ」を出題！

絵柄の舞台になったマチの  
郵便局等がわが町への想いを紹介！



クリエイターが語るマチへの想いも必読！  
マチオモイをキッカケに、そのマチへ  
Uターンや移住した方も！

### 3. 掲載地域および作家情報

①北海道・東北・信越・北陸エリア版

月	都道府県	帖	掲載地	作家名 肩書き	マチとの関係	最近の活動等
1月	石川県	金沢帖	金沢市兼六町	山口哲司 イラストレーター/手染絵作家	個展開催が縁で、現在も交流のある町	・近畿日本鉄道 歳時記ポスター担当(2014年4月～2016年3月) ・2013イタリア・ボローニャ国際絵本原画展入選
2月	秋田県	よこて帖	横手市	細川菜々子 グラフィックデザイナー	冬になると訪れる町	・1977年生まれ。秋田県能代市出身。秋田公立美術工芸短期大学産業デザイン学科卒。秋田市の広告代理店や印刷会社デザイン部などでグラフィックデザイナーとして10年間活動後、2008年『デザインステーション』を立ち上げ独立、現在に至る
3月	宮城県	気仙沼帖	気仙沼市魚町	石川武志 イラストレーター/ グラフィックデザイナー	震災復興支援で関わりを持つ町 ボランティア団体「リアス気仙沼」への所属がきっかけ	・大阪府を中心に活動中の専門学校教員 ・ASIAN CREATIVE NETWORKメンバーとして事業を展開中 ・大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会幹事・人材育成部会会長 ・大阪デザイン振興プラザ ビジネスプロデューサー
4月	北海道	室蘭帖	室蘭市	鎌田美智子 グラフィックデザイナー	友人夫婦(カレンダーのモデル)が生まれ育った町	・1983年生まれ。北海道札幌市出身 ・札幌・東京を中心に、飲食店、美容室などのブランディングや広告を制作 ・国内外で自分のデザインやイラストをストーリーにした本を自主販売するなど活動
5月	新潟県	十日町帖	十日町市犬伏	黒岩正和 写真家	撮影で日本各地を転々としている中、 棚田の撮影で訪れた町	・京都を中心に活動する写真家 ・21歳から、日本の島の風俗・祭事を撮影(2016年現在350島以上を撮影)。主な撮影テーマは、日本の島・山岳少数民族の風俗・メコン河流域の風俗・棚田などの稲作文化・戦国史跡など
6月	福井県	かつやま帖	勝山市	中村佳苗 グラフィックデザイナー	出身地(大野市)の隣の町 父が勤務している町	・1985年生まれ。福井県大野市出身 ・大阪の会社で、グラフィックデザイナーとして活動中
7月	岩手県	宮古帖	宮古市	すずきゆな イラストレーター/ グラフィックデザイナー	高校から住み、今も住んでいる町	・1996年生まれ。岩手県下閉伊郡山田町出身 ・宮古市を中心に、広告デザイン、美術制作 ・いばらき総文2014～第38回全国高等学校総合文化祭茨城大会～推薦
8月	山形県	ヤマガタ帖	山形市	萩原尚季 グラフィックデザイナー	今住んでいる町の隣町	・1976年生まれ。山形県天童市在住。2001年天童市にて、デザイン事務所「コロソ」を立ち上げ ・小学校旧校舎再活用に選定。「山形まなび館・MONO SCHOOL」としてオープン ・グッドデザイン・ベスト100、山形エクセレントデザイン賞 大賞受賞等の実績
9月	富山県	内川帖	射水市放生津地区	明石あおい せけんデザイナー	2010年に訪れファンになり、2016年に移住した町	・富山県を中心に地元自治体・企業などの地域づくりやPR、グラフィックデザインなどを企画、プロデュース ・朝日新聞富山県版で、月1回コラムを掲載(2011年～現在) ・富山県内の女性たちがつくる地域情報誌「itona」の編集長(2012年～現在)
10月	青森県	弘前帖	弘前市城東北	蟹江杏 版画家・NPO法人3.11こども文庫 理事長	子どもの頃から、毎年届く弘前のりんごを 食べて育つ。生まれ育ったわけではないが 大好きな町	・版画家。全国の百貨店での展覧会や、企業とのコラボによる作品を提供 ・絵本の出版(あんずのアリスBOOK・夏の夜の夢など)、WEBマガジンの連載や、子供にアートを伝える イベントやワークショップの企画・講師など幅広く活動
11月	福島県	会津柳津帖	河沼郡柳津町	古山拓 イラストレーター/水彩画家	風景に惹かれ何度も訪れた町	・宮城県仙台市を中心にイラストレーター・水彩画家として活動中 ・多くの企業のカレンダーやポスター、日本郵便絵入り年賀はがきの絵柄を担当。法廷画や新聞小説挿し絵まで、多岐。多数の絵本や挿し絵で出版分野でも活動中
12月	長野県	青木帖	小県郡青木村	ナカオハルカ イラストレーター	グループ展の企画のくじ引きで偶然引き当て訪れた町	・関西を中心に活動。CDジャケットやアーティストの肖像画などを手掛ける ・2017年2月大阪にて個展を開催予定

②関東・東京・南関東・東海エリア版

月	都道府県	帖	掲載地	作家名 肩書き	マチとの関係	最近の活動等
1月	愛知県	とこなめ帖	常滑市	石原哉子_HANCO グラフィックデザイナー	今住んでいる町	・ブログを通じて全国の店舗等のロゴデザインを制作 ・常滑の自宅で主婦をしながら、のんびり活動中 <a href="http://ameblo.jp/cihpargraphic/">http://ameblo.jp/cihpargraphic/</a>
2月	岐阜県	三郷帖	恵那市三郷町佐々良木	たてかよこ イラストレーター/ 消しゴムはんこ作家	三郷町出身のお年寄りに、子供時代の家族の様子を残したいと依頼を受け描いた町	・1975年生まれ。岐阜県瑞浪市土岐町出身。『消しゴムはんこふきんのお店 たてよこふきん』として活動 ・各地で開催されているクラフトフェア等に参加 ・主な実績(受賞歴等):MUGOO。『オタスケンジャー』『ことわざ』キャラクターデザイン
3月	埼玉県	はとがや帖	川口市鳩ヶ谷本町	梅川紀美子 画家/イラストレーター	時々遊びに行く町	・1995年「詩とメルヘン」(サンリオ)イラストコンクールで佳作賞を受賞後、詩や本の挿絵を担当 ・2002年「イラストレーション」(玄光社)ザ・チョイス入選、同年「Society of Illustrators 45th Annual Exhibition」(New York)入選
4月	静岡県	やつやま帖	静岡市葵区	たたらなおき 絵本・造形作家	出身地であり、今も住んでいる町	・1964年生まれ。静岡県静岡市出身 ・絵本・マンガ・紙芝居など、静岡の歴史・文化にちなんだ書籍を出版。徳川家康の業績を伝える子ども向けのイベント「すんぶ家康ワールド」を企画。竹のオブジェ「バンブージム」制作
5月	栃木県	やいた帖	矢板市下伊佐野	chary グラフィックデザイナー	生まれてから20歳まで過ごした町	・大阪の印刷会社に勤務 ・グラフィックデザイナーとして大阪を中心に活動
6月	山梨県	道志帖	南都留郡道志村	千々輪竹史 元・道志村地域おこし協力隊	地域まちおこし協力隊として訪れ、夫婦で移住した町	・村の特産品・クレソンの有機農家さんの元で修行中 ・農村画家、ムラのデザイナーを目指す
7月	茨城県	ひたち帖	日立市	宗形憲樹 編集・制作者	妻の故郷であり、7年前から住んでいる町	・日立市でメディアクラフトを主宰し、本づくりを中心に活動 ・『ひたち帖 春・夏・秋・冬号』を制作。(2013年)、『耳と聲』全6号を編集・制作・発行(2013年~2014年) ・茨城県北生涯学習センターで本づくりやマップづくりの講座の講師を務める(2015年~2016年) ・2017年発行の茨城県北ローカルメディアの創刊に参画予定
8月	三重県	四日市絵巻帖	四日市市	坪井健 イラストレーター	生まれてから18歳まで過ごした町	・1979年生まれ。三重県四日市市出身。東京都、三重県を中心に活動 ・三重県民手帳(2016年版)のイラスト、デザインなど、グラフィック面で制作協力
9月	千葉県	八街帖	八街市	平井たこ イラストレーター	母が住む町	・2011年 北区防災センター キャラクターデザイン、イラスト ・2015年 神奈川県立 21世紀の森 展示室リニューアル イラスト ・2015年 糸魚川ジオステーション ジオパル イラスト 等
10月	群馬県	菱帖	桐生市菱町	藤倉聖也 グラフィックデザイナー	出身地であり、今も住む町 (東京と菱町の2か所で活動中)	・1987年生まれ。群馬県桐生市出身 ・東京都文京区のコミュニティスペースで、桐生市の「文化」等を知ってもらいイベントを開催 ・桐生市の隣の市にある大型ショッピングモールで、クリエイター雑貨店「find your fun!」をオープン
11月	東京都	花畑帖	足立区花畑	古澤ナオ イラストレーター	生まれ育った町	・1984年生まれ。東京都足立区出身 ・情報誌「新刊展望」の表紙イラストを毎月号担当(2014年~現在) ・年賀状イラスト作成。オリジナルテキストスタイル商品を制作し、イベントや通販サイト等販売中
12月	神奈川県	逗子・葉山帖	逗子市新宿	元田美加 フォトグラファー	今住んでいる町	・神奈川県を中心に活動 ・大阪の写真専門学校を卒業後、新聞社や雑誌などフリーカメラマンとして活動。個展、グループ展など開催し活動。1998年上京。2010年から逗子に移住し、植木職人をする傍ら、日々写真を撮り続けている

③近畿・中国エリア版

月	都道府県	帖	掲載地	作家名 肩書き	マチとの関係	最近の活動等
1月	広島県	いんのしま帖	尾道市因島三庄町	BOOSUKA イラストレーター	生まれ育った町	・広島県因島市(現:尾道市)出身。現在は、東京を中心に活動中 ・中国新聞で「BOOSUKAのぶらぶら日記」を連載。広島市広報番組:発信!広島MAXで、イラストを担当中
2月	兵庫県	出石帖	豊岡市出石町	石原えり イラストレーター	生まれ育った町	・兵庫県豊岡市出身。デザイン会社・イラスト制作会社を経て、フリーランスのイラストレーターとして活動中 ・webサイト・ポスター・パンフレット・CM・絵本などのイラストを制作 ・2014年ギャラリースプーンにて個展を開催
3月	山口県	岩国帖	岩国市	やのひろこ イラストレーター	高校時代を過ごし、今も住んでいる町	・2004年建設会社を退職後、フリーランスのイラストレーターとして活動をはじめ ・雑誌、書籍、広告のイラスト、グッズデザイン等。著書に「ボールペンで簡単イラスト塾」、「サインペンで簡単イラスト塾」がある
4月	滋賀県	能登川帖	神崎郡能登川町 (現:東近江市)	杉原恭子 イラストレーター	11歳から20歳まで、過ごした町	・各種企業でデザイナーとして勤務しながらフリーのイラストレーターとして活動
5月	奈良県	月ヶ瀬帖	奈良市月ヶ瀬	山本あつし クリエイティブ・インテロデューサー 都甲ユウタ カメラマン	ここ数年、仕事でよく訪れるようになった町	・奈良市の商店街の企画・広報、同商店街内にあるダンスホールをリノベーションしたカフェ「Sankaku」のプロデュースを手掛けるなど、地域に密着した活動を行いつつ、奈良県内各市の事業をプロデュース ・奈良を拠点に鹿や風景の写真を多数撮影している。2011年の震災をきっかけに、人の笑顔の撮影を始める
6月	岡山県	倉敷帖	倉敷市	いけのよしこ イラストレーター	家族が単身赴任をしていて、よく訪れた町	・日本イラストレーター協会会員 ・カレンダー、雑誌、教科書、壁画、ホテル客室のイラスト、カードデザインなど
7月	大阪府	いけだ帖	池田市	北窓小代子 北窓優太 イラストレーター/ グラフィックデザイナー	生まれ育った町	・1982年生まれ。大阪府池田市出身。大阪の会社で、イラストレーター・グラフィックデザイナーとして活動中 ・[受賞歴]チャンスパーク2009 So Ho アートギャラリー賞、アートストリーム2009 大阪21世紀協会賞 ・[活動歴]2012「BODAIJU EXPO」、2013「BODAIJU EXPO 2」、2014「アートストリーム」、2014「BODAIJU EXPO 3」、2016「UNKNOWN ASIA ART EXCHANGE OSAKA 2016」。その他、個展など多数
8月	和歌山県	白浜帖	西牟婁郡白浜町	須川まきこ イラストレーター	故郷の隣町	・1974年生まれ。和歌山県田辺市出身 ・30歳の時、病気で左足を失ったイラストレーター。その後、体の一部を失った女性を描き続け、新しい美しさを発見。仲間たちと義足のファッションショーにも出演 ・アートイベント「紀の国トレイナート2016」で南部駅舎に絵を描く。2017年も駅舎に絵を描く予定
9月	島根県	安来帖	安来市安来町	加納江里子 絵描き/画家	生まれ育った町	・島根県安来市出身。島根県を中心に活動。イラストに関わる仕事はアーティスト名「江里子」して活動 ・2009年第42回島根県総合美術展(デザイン部門)知事賞受賞、2013年安来市美術展第7回(洋画部門)加納美術館賞受賞、2015年アートイベント島根2015「石正美術館賞展」特賞受賞
10月	鳥取県	さじ帖	鳥取市佐治町	TANICHO/谷上公弥子 イラストレーター	生まれてから19歳まで過ごした町	・1982年生まれ。鳥取県鳥取市佐治町出身 ・会社員と平行してイラストレーターの活動をしていたが、2016年9月に京都の会社を辞めて鳥取に戻り、イラストレーターとしての道を歩き始める
11月	山口県	KARATO帖	下関市東大和町	ふじもと秀志 画家/グラフィックデザイナー	現在住んでいる町	・山口県山陽小野田市出身。銀座、パリ、リトアニア等で作品展開催 ・第54回ふるさと切手制作。中国「青島市」記念石碑制作。トルコ「イスタンブール市庁舎」絵画寄贈
12月	京都府	五条七本松帖	下京区中堂寺周辺	上田バロン イラストレーター	祖父母の家があり、毎年のように訪れる町	・1974年生まれ。京都府京都市北区出身。大阪をベースに活動中 ・コーヒーショップ(大阪・京都)の壁画を制作(京都店は金箔を使った舞妓画) ・京都美術工芸大学と虎屋京都ギャラリーにて「IMA RIMPA展」開催 ・Redbullと大阪アメリカ村が取り組んだ街灯リノベプロジェクトの招待作家として街路灯をカスタマイズ

## ④四国・九州・沖縄エリア版

月	都道府県	帖	掲載地	作家名 肩書き	マチとの関係	最近の活動等
1月	愛媛県	玉川帖	今治市玉川町	沖野愛 イラストレーター	今住んでいる町	・1981年生まれ。愛媛県今治市出身 ・第16回ノート展準大賞、第17回ノート展ブルーアス賞、第13回TIS公募入選 ・大学卒業後、地元(愛媛)に戻り活動。現在は子育てをしながらイラストの仕事や、自主製作で絵を描く ・玉川ネット( <a href="http://www.tamagawa-net.jp/">http://www.tamagawa-net.jp/</a> )のTOP画像を手掛ける
2月	大分県	つくみセメントまち帖	津久見市セメント町	たなかみのる グラフィックデザイナー	祖父母の住む町であり、Uターンして、今、住んでいる町	・大分県を拠点に活動中 ・大分市在住のデザイナーでつくる「こどもボウサイ(大分市エリア)」としても活動中
3月	佐賀県	伊万里帖	伊万里市伊万里町	サトウノリコ* イラストレーター	祖父母が生まれ育った町	・大阪府を拠点に、広告・雑誌・教材などの媒体にイラストを制作 ・最近、NHKラジオ「まいにちロシア語」テキストの表紙など
4月	鹿児島県	しぶし帖	志布志市志布志町	吉岡友希 グラフィックデザイナー	生まれてから20年間過ごした町	・1993年生まれ。鹿児島県志布志市出身。専門学校生 ・2017年4月から東京のデザイン事務所に就職予定
5月	高知県	くろしお帖	幡多郡黒潮町佐賀	奈路道程 イラストレーター	生まれ育った町	・1964年生まれ。高知県幡多郡黒潮町出身 ・雑誌、新聞、広告などのイラストを手がける ・「関西小景」連載(高知新聞)、同郷の作家・中脇初枝「ちゃあちゃんのむかしばなし」挿絵(高知新聞)、町民の似顔絵を描く「ビミョー似顔絵」開催(高知県佐川町、四万十町)
6月	徳島県	眉山帖	徳島市眉山町	よしざわいずみ 雑貨クリエイター	今住んでいる町	・神戸市と徳島市を中心に活動中 ・徳島にてカルチャースクール講師(雑貨づくり) ・製糸メーカーの絹糸商品企画・パッケージデザイン、手芸雑誌用オリジナル雑貨の制作デザイン 等 ・神戸市試住プロジェクトリブラ神戸案内人
7月	沖縄県	たけとみ帖	八重山郡竹富町竹富	森田美穂 陶芸家見習い	今住んでいる町	・2010年から、竹富島内にある「アトリエ五香屋」水野景敬氏に師事。日常食器を中心に制作
8月	熊本県	カナヤマカミ帖	荒尾市金山上	カツミ アートディレクター	祖母が住んでいた町	・『わたしのマチオモイ帖』製作委員会メンバー ・『つくりびと 食べる通信 from おおさか』副編集長、『葡萄農園PRプロジェクト』ディレクター、 『地域系イベントロゴ・広報物』アートディレクション・デザイン他
9月	宮崎県	北浦帖	延岡市北浦町	甲斐俊也 グラフィックデザイナー	出身地の近くの町	・大阪のデザイン事務所に所属 ・個人活動として、奈良のマル秘フリーペーパー「ならほるもん」を創り続けている。不定期イベント「日本酒の宴」を、主に大阪で開催
10月	長崎県	奈留帖	五島市奈留町	東奈津子 まちのデザイナー	今住んでいる(移住した)町	・奈留町に سانتアが集まる「奈留島サンタラン」を開催(2016年は12月4日) ・奈留町をめぐるのが少し楽しくなる「奈留島MAP 奈っじま！」を制作 ・島の高校生が生みだしたキャラクター「うに男」の宣伝活動
11月	香川県	琴南帖	仲多度郡琴南町 (現:まんのう町)	高畑彩 グラフィックデザイナー	祖父母の住む町であり、幼い頃から春夏秋冬行った町	・大阪の印刷会社でグラフィックデザイナーとして活動 ・東日本大震災をきっかけに、家族写真を撮りはじめる。その作品の中から、マチオモイ帖を制作。 現在もふるさとの姿や家族の表情を残す活動を継続中
12月	福岡県	魚町・旦過市場帖	北九州市小倉北区魚町	永野宏三 イラストレーター/ グラフィックデザイナー	今住んでいる(市内)の町	・1951年生まれ。熊本県人吉市出身。福岡県北九州市を中心にグラフィック活動 ・北九州市の懐かしい風景イラストの個展開催(北九州市立小倉城庭園主催企画展“北九州市のグラフィックデザイナー・永野宏三-穏やかな時間を描く-”(2016年2月~4月)) ・北九州市観光カレンダー(2009年版)。月刊誌「ひろば北九州」表紙画(2003年~2009年)